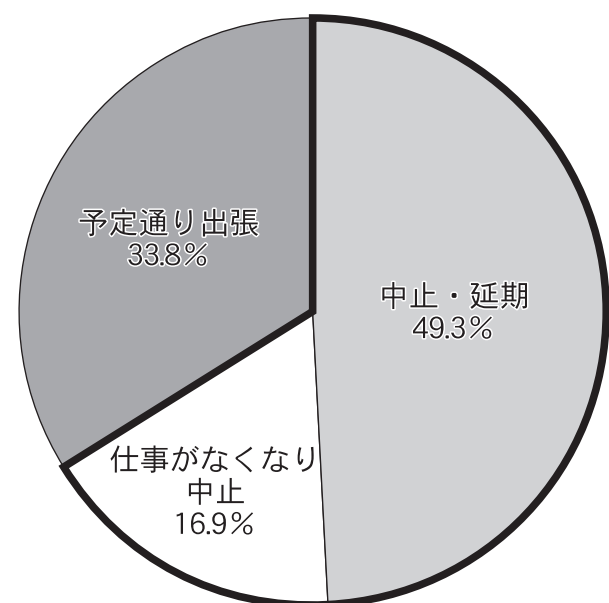


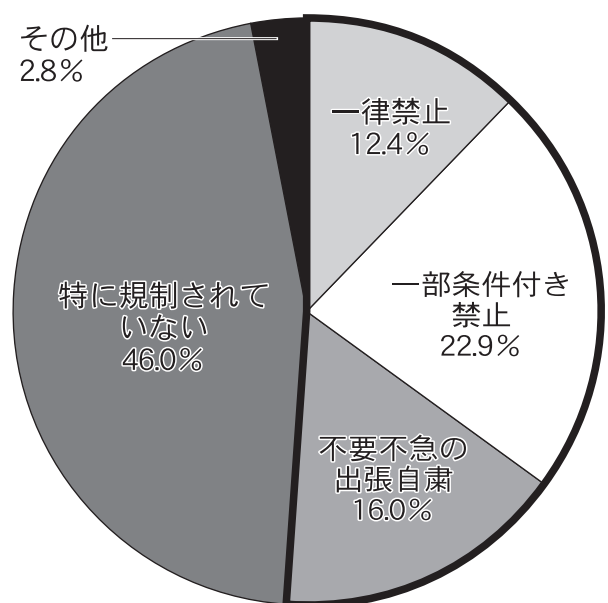
出張への影響は66.2%、時差出勤は56.8%

マイナビBTM「新型コロナウイルス感染拡大による出張への影響調査」(3月31日発表)

■コロナの影響で、予定していた出張を中止、延期したか (n=148)



■コロナの影響で、出張に行くことに関して何らかの規制はあるか (n=507)



マイナビが運営する法人向け出張・手配管理サービス「マイナビBTM」は3月31日、新型コロナウイルス感染拡大の影響を調べる「新型コロナウイルス感染拡大による出張への影響調査」を発表した。出張を予定していた人の66.2%が影響を受けていること、半数以上が時差出勤をしていることが分かった。

調査は、マイナビBTM会員である507人(男性306人、女性201人)を対象に、ウェブを用いたアンケートを実施した。調査期間は、3月19日～22日。

予定していた出張を中止、延期したかを尋ねる質問では、2月以降に出張の予定があった、または予定があると回答した人のうち、「出張自粛・禁止の要請があった」で中止、延期した(予定)が16.0%、中止した(予定)が16.0%、中止しなかった(予定)が49.3%、予定していた仕事がないので中止した(予定)が16.9%だった。コロナの影響で66.2%の人が出張に影響が

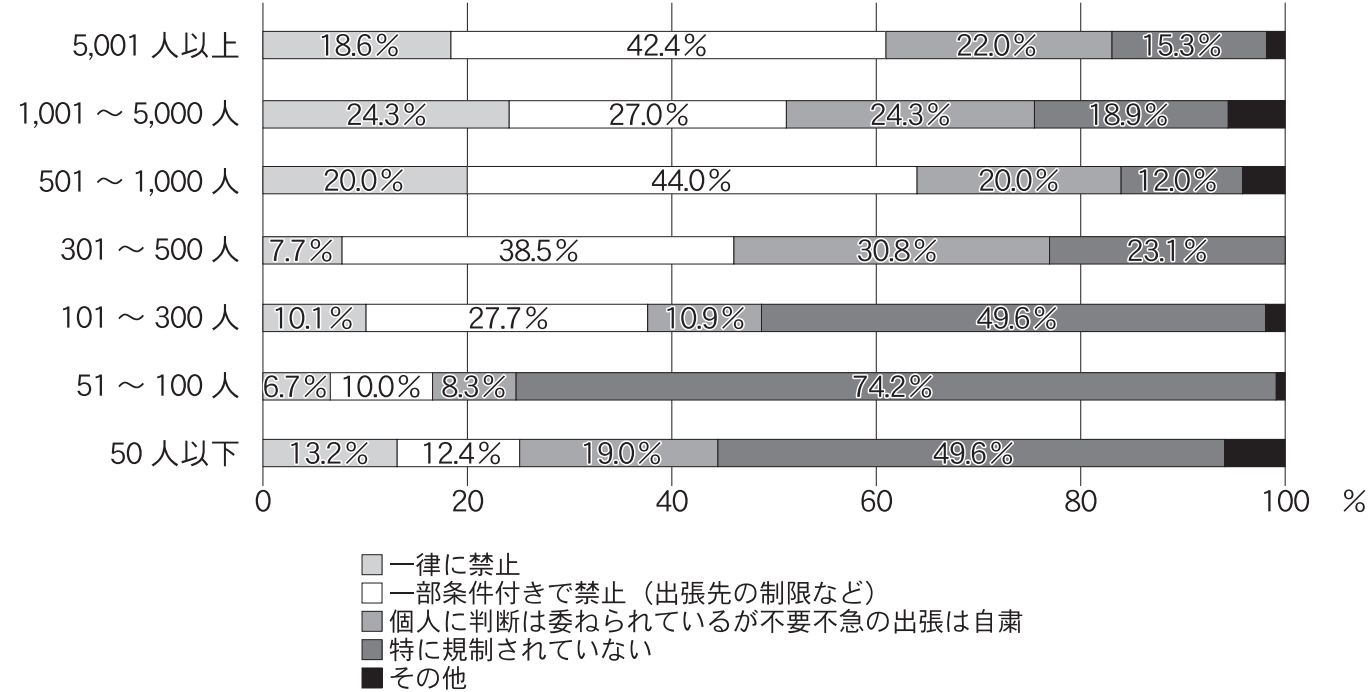
子連れ、フレックスも実施 約3割が会社対応に満足

あることが分かった。出張に行くことに関する規制があるかの質問にも「一律禁止」が12.4%、「納期はそのまま」「テレ会議をするが、意見調整に時間がかかる」と業務に支障が出ているという声も挙がった。

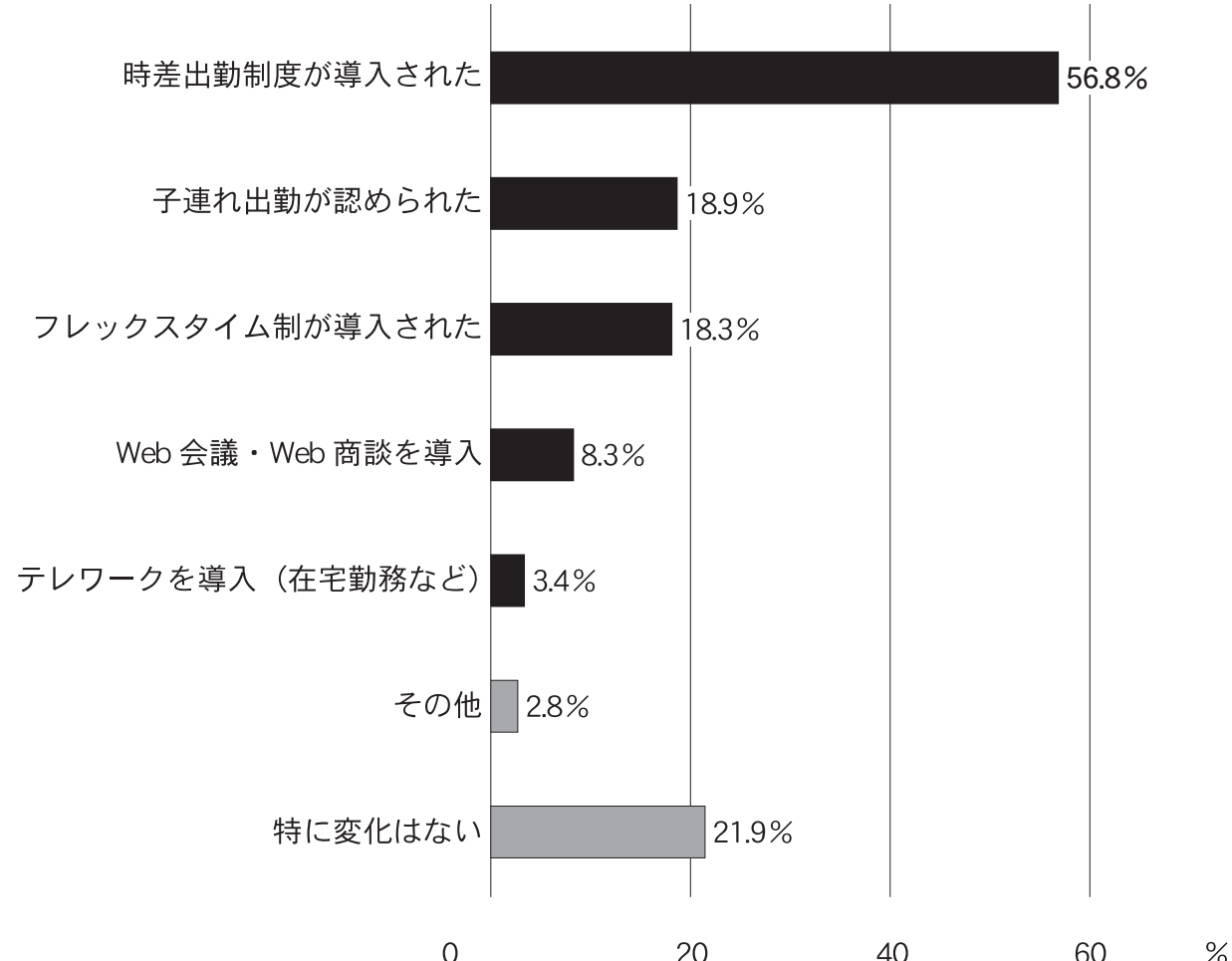
業務体制への変化を尋ねる質問では、「時差出勤制度が導入された」の回答が一番多く56.8%だった。「子連れ出勤が認められた」「フレックスタイム制が認められた」が続いた。従業員別では、従業員数300人以下の企業の50%が時差出勤制度を導入していることが分かった。

勤めている会社の「新型コロナウイルスへの対応」に満足しているかという質問には、「とても満足している」が18.5%、「まあまあ満足している」が51.3%と半数を超えた。従業員別では、従業員数300人以下の企業では、「特に満足していない」と回答する割合が高かった。

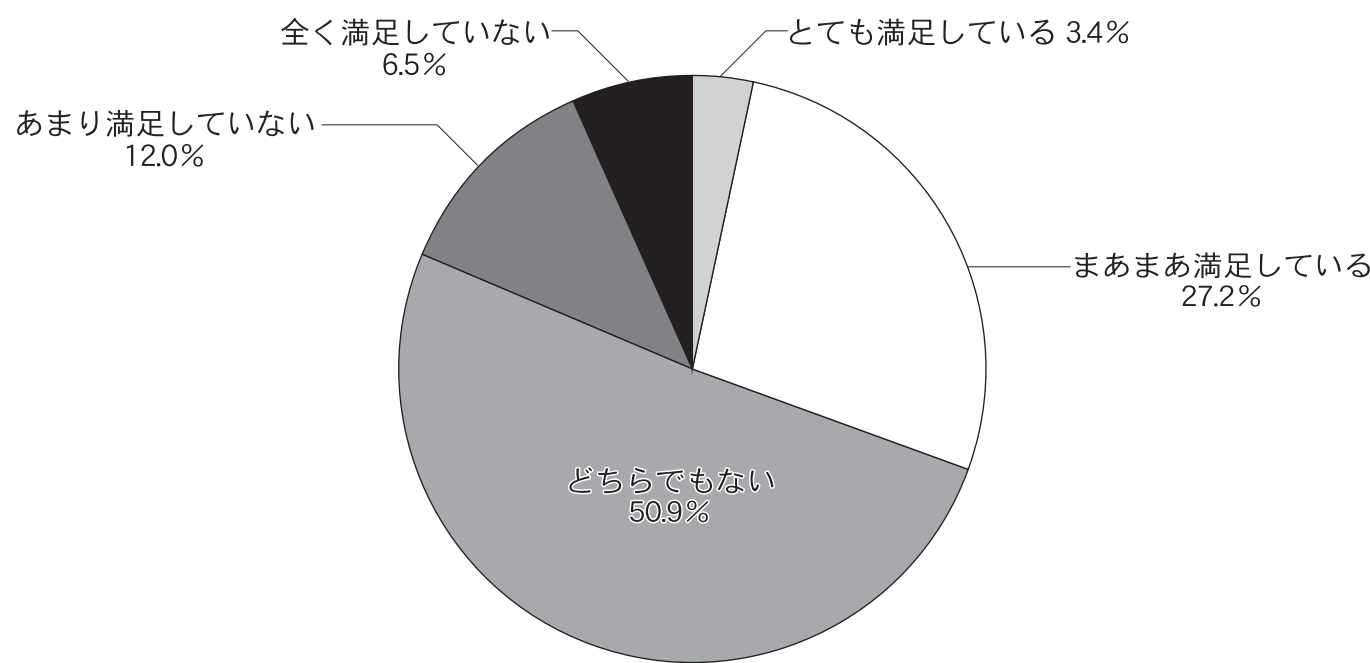
■(従業員数別)コロナの影響で出張に行くことに関して何らかの規制はあるか (n=507)



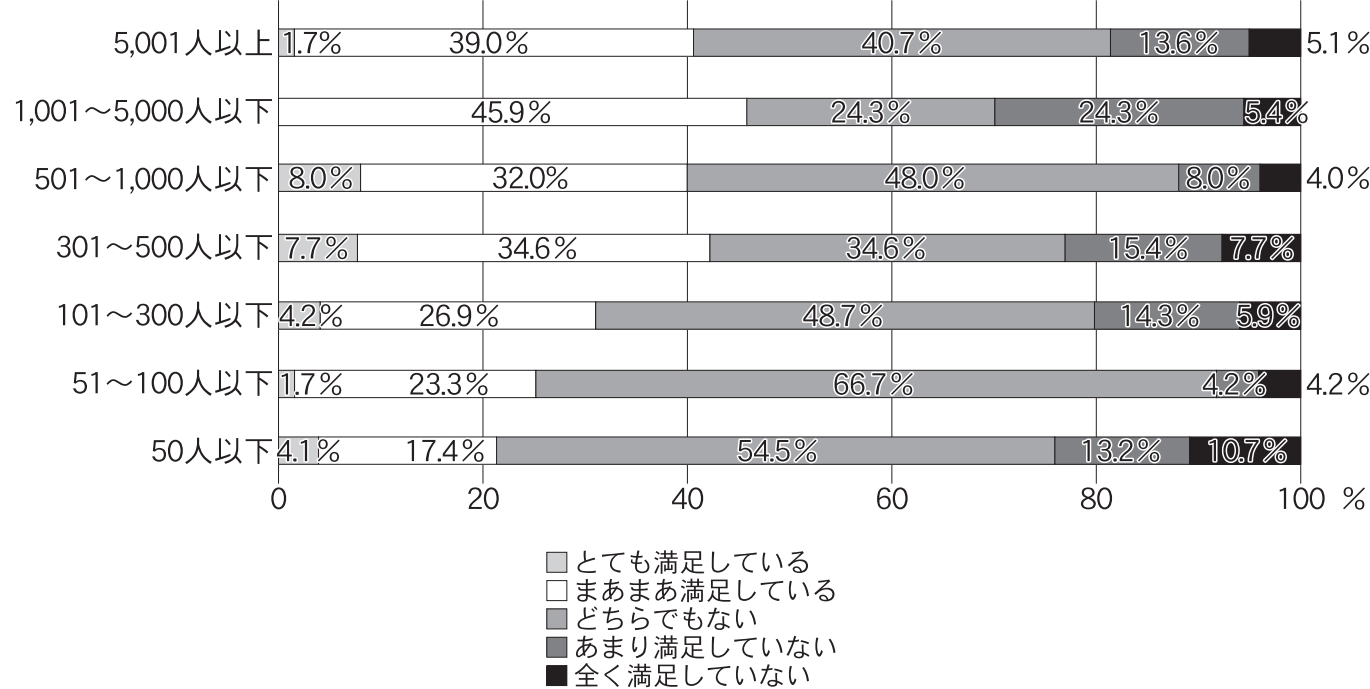
■コロナの影響で、業務体制に変化はあったか (n=507)



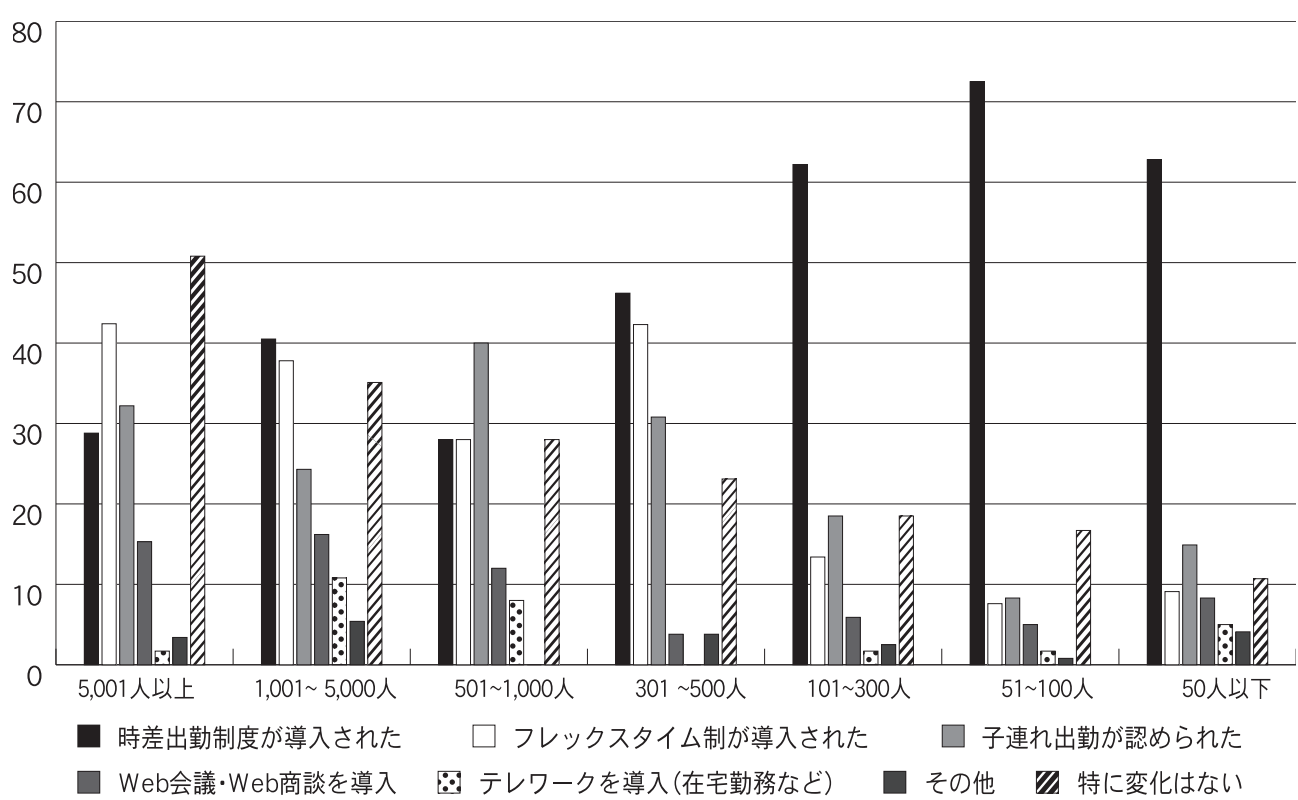
■勤めている会社の「新型コロナウイルスへの対応」に満足しているか (n=507)



■(従業員数別)勤めている会社の「新型コロナウイルスへの対応」に満足しているか (n=507)



■(従業員別)コロナの影響で、業務体制に変化はあったか (n=507)



	時差出勤制度が導入された	フレックスタイム制が導入された	子連れ出勤が認められた	Web会議・Web商談を導入	テレワークを導入(在宅勤務など)	その他	特に変化はない
5,001人以上 (59)	28.8	42.4	32.2	15.3	1.7	3.4	50.8
1,001～5,000人 (37)	40.5	37.8	24.3	16.2	10.8	5.4	35.1
501～1,000人 (25)	28	28	40	12	8	0	28
301～500人 (26)	46.2	42.3	30.8	3.8	0	3.8	23.1
101～300人 (119)	62.2	13.4	18.5	5.9	1.7	2.5	18.5
51～100人 (120)	72.5	7.5	8.3	5	1.7	0.8	16.7
50人以下 (121)	62.8	9.1	14.9	8.3	5	4.1	10.7

調査データ

※「301～500人」「501～1,000人」は回答数30以下のため参考値

(%)